

報道関係者各位

プレスリリース

平成 23 年 12 月 9 日

レイ・フロンティア株式会社

**iPhone 向け AR アプリケーション「LiveScopar」
新宿バルト 9 ほかシネマコンプレックスの映画販促キャンペーンに採用**



このたび、AR アプリ開発を行うレイ・フロンティア株式会社(本社:東京都江東区、代表取締役:田村建士/大柿徹)が開発・運営する、iPhone 向け AR アプリケーション「LiveScopar」が、全国でシネマコンプレックスを展開する株式会社ティ・ジョイの映画販促キャンペーンに採用されました。

“特別任務キャンペーン”として、展開される本イベントは、12月16日(金)～1月13日(金)の間、「新宿バルト9」を含む全国15ヶ所の映画館で、ユーザーが Livescopar をインストールした iPhone を通して、劇場で上映される映画の世界観をより楽しんでいただけるものとなっております。

【ティ・ジョイの採用理由】

非日常を提供する映画館にとって、来場するお客様により映画の世界観を楽しんでいただけるツールとして、AR アプリケーション「LiveScopar」を採用しました。GPS 機能を使うことで、特定の映画館でのみ参加できるキャンペーンになっており、映画館の差別化や、集客要因になるよう期待しております。

【劇場イベントページ】

<http://www.t-joy.net/MIGP20111216/>

【対象の劇場】

新宿バルト9、横浜ブルク13、梅田ブルク7、広島バルト11、T・ジョイ大泉、T・ジョイ蘇我、T・ジョイ新潟万代、T・ジョイ長岡、T・ジョイ東広島、T・ジョイ京都、T・ジョイ出雲、T・ジョイ博多、T・ジョイリバーウォーク北九州、T・ジョイ久留米、T・ジョイパークプレイス大分

【劇場内での「LiveScopar」画面イメージ】



【LiveScopar の主な導入実績】

■元気株式会社様(ゲームメーカー)/「みなかみ ARG」(2011年6月～8月)

元気 ARG: <https://www.genki.co.jp/games/arg/>

・街おこしを目的として行われたゲームで AR アプリ活用

【LiveScopar の今後の展開】

・AR(拡張現実)技術を ARG(代替現実ゲーム)などの手法を活用することで、楽しみながらリアルとバーチャルを結びつけ、実社会で「人と人」「人とモノ」「人と街」の結びつきが深まるようなサービスを提供します。

【LiveScopar 関連サイト】



App Store: <http://itunes.apple.com/jp/app/livescopar/id341747798>

■会社の概要

【株式会社ティ・ジョイ】

- (1)社名:株式会社ティ・ジョイ
- (2)代表者:岡田 裕介 東映(株) 代表取締役社長
- (3)本社所在地:東京都中央区銀座三丁目 10 番 7 号銀座東和ビル 4 階
- (4)資本金:30 億円
- (5)事業内容:シネマコンプレックスチェーンの運営

【レイ・フロンティア株式会社】

(1)社名:レイ・フロンティア株式会社

(2)代表者:代表取締役 田村 建士/大柿 徹

(3)本社所在地:東京都江東区東陽 7-2-34-708

(4)設立年月:2008年5月27日

(5)主な事業:

- ・iPhone向け位置情報型ARアプリケーション「LiveScopar」「ララコレ」「ララコレ2」開発・運用
- ・「LiveScopar」「ララコレ」「ララコレ2」を活用した、企業様向けARアプリケーション提案・開発
- ・「LiveScopar ARKit」を活用した、ARアプリケーション提案・開発
- ・ARアプリケーションを活用した企画・開発のコンサルティング業務

< 本件に関するお問い合わせ先 >

レイ・フロンティア株式会社 広報部

URL : <http://www.rei-frontier.jp>

E-mail : info@rei-frontier.jp
